

# 施設カルテ

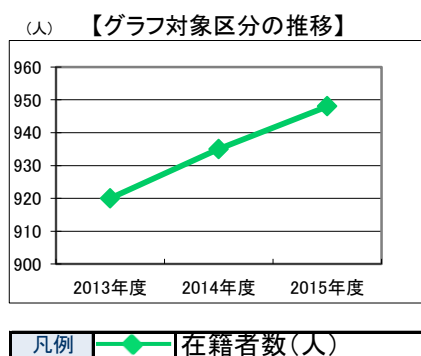
施設番号	806	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/17
<b>施設基本情報</b>					
施設名	旭東 中学校				
所在地(住所)	東区大多羅町0276-000-00				
所管局区室課	教育委員会事務局学校施設課				
FM大分類	学校教育施設	FM中分類	中学校・高等学校		
財産中分類	公共用財産	地区	西大寺(本庁管轄区域)		
財産小分類	学校	財産細分類	中学校		
中学校区	旭東中学校	小学校区	-		
複合化状況	無	防災上必要な施設	避難施設(所)		
管理運営	直営	延床面積	10,225.61 m <sup>2</sup>		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m <sup>2</sup>		
土地所有状況	-	敷地面積	40,362.00 m <sup>2</sup>		



施設概要	校舎、体育館、プール等						
設置目的	小学校における教育の基礎の上に義務教育として行われる普通教育を施すもの。						
設置根拠	教育基本法、学校教育法						
用途地域	指定なし	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %		
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	20 棟	駐車台数	0 台		
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	自然エネルギー・太陽光	○	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし
	災害用備蓄の有無	×	屋上緑化・壁面緑化	×	ハザードマップ指定	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×	設備(電気)	×	ハザードマップ指定	地震・危険度	建物全壊率が3~5%の地域
	通信設備	×	設備(雨水・中水)	×	ハザードマップ指定	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	○	その他省エネ	×	ハザードマップ指定	地震・液状化危険度	きわめて高い
	入浴設備	×	分煙対策	全面禁煙	ハザードマップ指定	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×	アスベストの使用	無	ハザードマップ指定	開設年月日	1947/04/01
					ハザードマップ指定	供用廃止日	-
					ハザードマップ指定		
					ハザードマップ指定		

## 供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人	920	935	948	★
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》  
 ★グラフ対象指標区分  
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。  
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

# 施設カルテ

基準日 2016/04/01

## 施設基本情報

施設番号 806 施設名 旭東 中学校

## 財務情報

### ●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		13,999	18,133	17,498	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	350	379	326	
	光熱水費	電気	4,566	4,772	4,828
		ガス	0	0	0
	水道	8,211	8,227	7,254	
	修繕費	-	3,733	3,400	
内 訳	役務費	872	1,022	756	
	委託料	-	-	935	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

### ●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	56	56	58
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

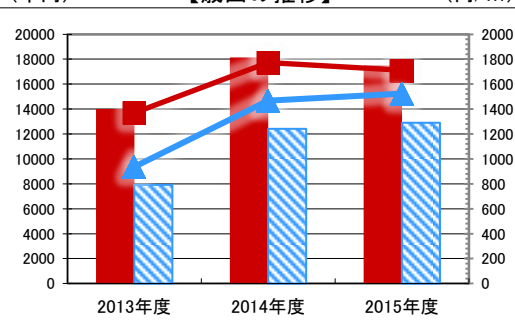
### ●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	6
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
内 訳	直営	-	-	-
	使用料及び手数料	-	-	6
	目的外使用料	-	-	-

### ●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

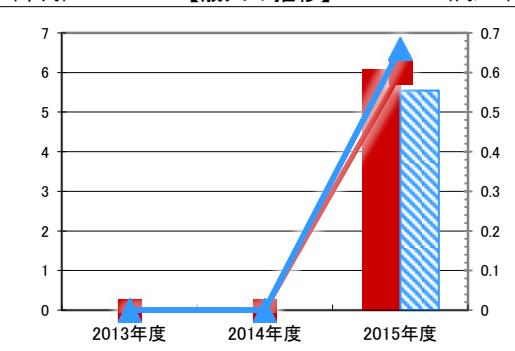
施設分類	中学校・高等学校	総施設数	36	
区 分	総額(千円)	円/m <sup>2</sup>		
2013年度	13,999	第3位	1,369	第3位
2014年度	18,133	第5位	1,773	第10位
2015年度	17,498	第3位	1,711	第7位

### 【歳出の推移】



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/m<sup>2</sup>)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/m<sup>2</sup>)

### 【歳入の推移】



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/m<sup>2</sup>)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/m<sup>2</sup>)

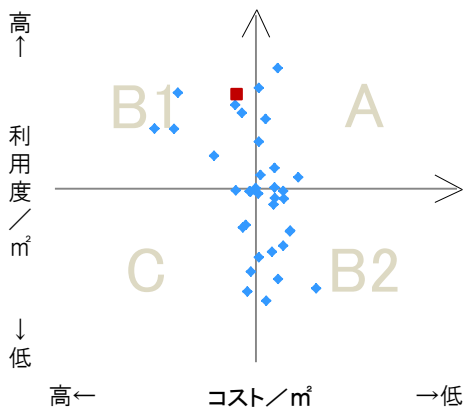
## 特記事項

施設メモ

## 費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(m<sup>2</sup>あたり利用度とm<sup>2</sup>あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。  
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値



# 施設カルテ

施設番号	807	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/17
------	-----	-----	------------	-----	------------

## 施設基本情報

施設名	西大寺 中学校				
所在地(住所)	東区西大寺上一丁目0020-060-00				
所管局区室課	教育委員会事務局学校施設課				
FM大分類	学校教育施設	FM中分類	中学校・高等学校		
財産中分類	公共用財産	地区	西大寺(本庁管轄区域)		
財産小分類	学校	財産細分類	中学校		
中学校区	西大寺中学校	小学校区	-		
複合化状況	無	防災上必要な施設	避難施設(所)		
管理運営	直営	延床面積	10,588.52 m <sup>2</sup>		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m <sup>2</sup>		
土地所有状況	-	敷地面積	30,818.00 m <sup>2</sup>		



施設概要	校舎、体育館、プール等				
------	-------------	--	--	--	--

設置目的	小学校における教育の基礎の上に義務教育として行われる普通教育を施すこと。				
------	--------------------------------------	--	--	--	--

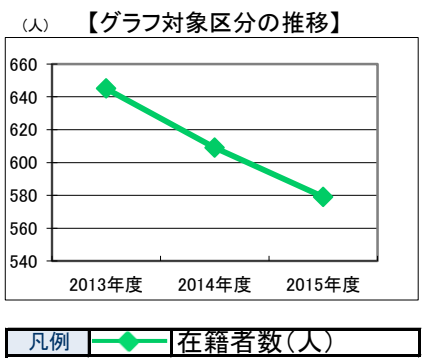
設置根拠	教育基本法、学校教育法				
------	-------------	--	--	--	--

用途地域	第一種中高層住居専用地域	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %
------	--------------	-------	-------	-------	------

用途地域以外の指定地域	指定なし								
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	1.0~2.0m未満	
	災害用備蓄の有無	×		屋上緑化・壁面緑化	×	廊下等	×	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×		設備(電気)	×	階段	○	地震・危険度	建物全壊率が5~7%の地域
	通信設備	×		設備(雨水・中水)	×	昇降機	×	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	○		その他省エネ	×	便所	×	地震・液状化危険度	きわめて高い
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙	駐車場	-	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無	開設年月日	1947/04/01	供用廃止日	-
						全棟数	30棟	出入口	○
						全人口	×	廊下等	×
						全階段	○	昇降機	×

## 供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人	645	609	579	★
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》  
 ★グラフ対象指標区分  
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。  
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

# 施設カルテ

基準日 2016/04/01

## 施設基本情報

施設番号 807 施設名 西大寺 中学校

## 財務情報

### ●歳出

区 分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		9,506	12,998	14,251	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	301	290	287	
	光熱水費	電気	4,155	4,293	3,990
		ガス	0	0	0
	水道	4,561	4,890	4,437	
修繕費	-	2,635	3,709		
外 訳	役員費	489	484	442	
	委託料	-	405	1,386	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

### ●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	44	44	42
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

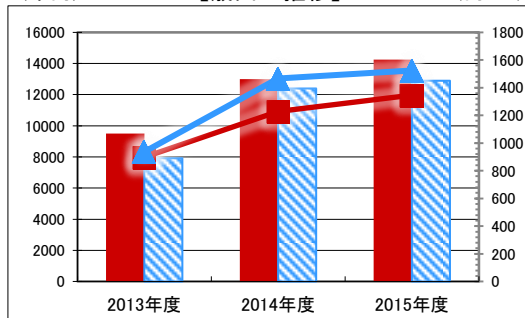
### ●歳入

区 分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	4
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 訳 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	4

### ●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

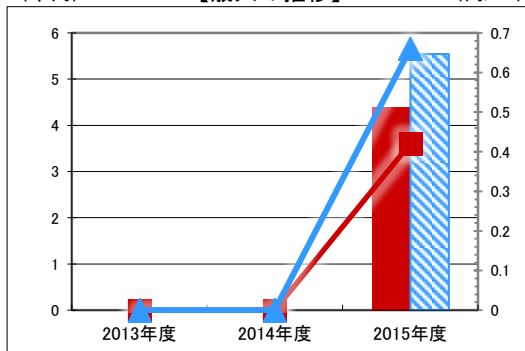
施設分類	中学校・高等学校	総施設数	36
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	9,506 第9位	898	第18位
2014年度	12,998 第16位	1,228	第24位
2015年度	14,251 第12位	1,346	第24位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

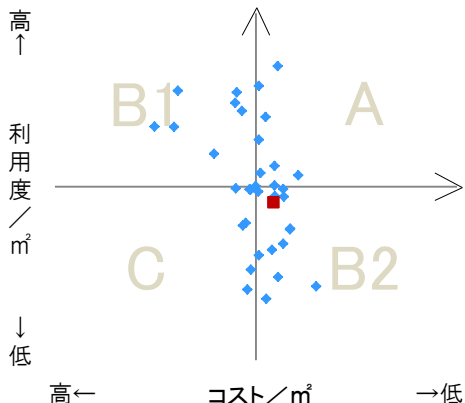
## 特記事項

施設メモ

## 費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。  
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値



# 施設カルテ

施設番号	808	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/17
<b>施設基本情報</b>					
施設名	上南 中学校				
所在地(住所)	東区金田0722-000-00				
所管局区室課	教育委員会事務局学校施設課				
FM大分類	学校教育施設	FM中分類	中学校・高等学校		
財産中分類	公共用財産	地区	西大寺(本庁管轄区域)		
財産小分類	学校	財産細分類	中学校		
中学校区	上南中学校	小学校区	-		
複合化状況	無	防災上必要な施設	避難施設(所)		
管理運営	直営	延床面積	6,318.94 m <sup>2</sup>		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m <sup>2</sup>		
土地所有状況	-	敷地面積	22,596.00 m <sup>2</sup>		

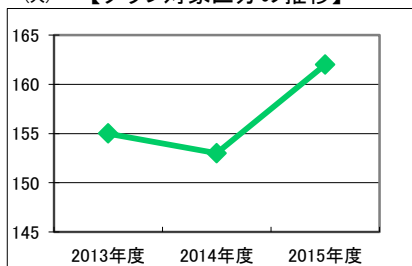


施設概要	校舎、体育館、プール等							
設置目的	小学校における教育の基礎の上に義務教育として行われる普通教育を施すこと。							
設置根拠	教育基本法、学校教育法							
用途地域	指定なし	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %			
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	17 棟	駐車台数	0 台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	2.0~5.0m未満
	災害用備蓄の有無	×		屋上緑化・壁面緑化	×		津波時の浸水深	1.0~2.0m未満
	冷暖房設備	×		設備(電気)	×		地震・危険度	建物全壊率が10~20%の地域
	通信設備	×		設備(雨水・中水)	×		地震・揺れやすさ	震度6強の地域
	調理設備	×		その他省エネ	×		地震・液状化危険度	きわめて高い
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙		土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		開設年月日	1947/04/01
							供用廃止日	-

## 供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人	155	153	162	★
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(人) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ◆ 在籍者数(人)

《注記》

★グラフ対象指標区分  
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。  
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

# 施設カルテ

基準日 2016/04/01

## 施設基本情報

施設番号 808 施設名 上南 中学校

## 財務情報

### ●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		4,164	5,149	5,823	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	366	435	327	
	電気	光熱水費	2,001	2,035	1,926
		ガス	0	0	0
	水道	1,517	1,706	1,647	
修繕費	-	734	708		
外	役務費	279	239	222	
外	委託料	-	-	992	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

### ●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	19	19	18
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

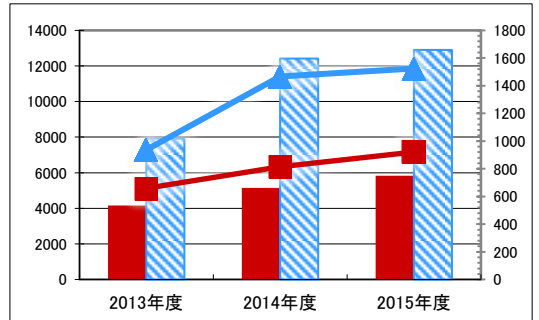
### ●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	2
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	2

### ●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

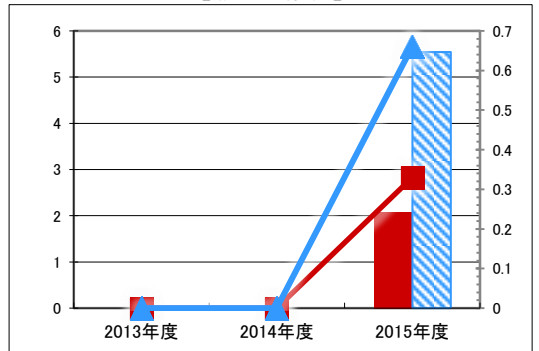
施設分類	中学校・高等学校	総施設数	36
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	4,164 第33位	659	第32位
2014年度	5,149 第36位	815	第35位
2015年度	5,823 第36位	922	第36位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

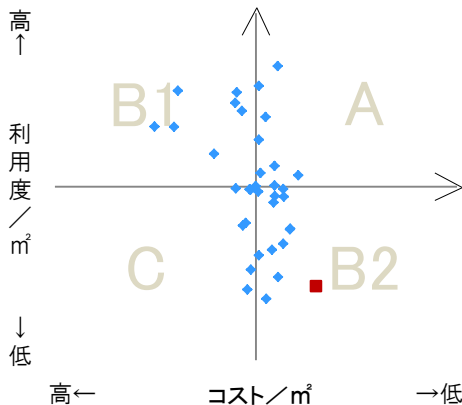
## 特記事項

施設メモ

## 費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。  
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値





# 施設カルテ

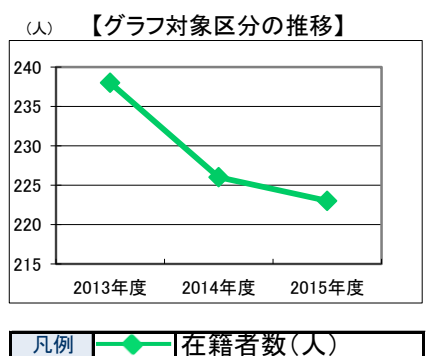
施設番号	809	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/17
<b>施設基本情報</b>					
施設名	山南 中学校				
所在地(住所)	東区北幸田0509-001-00				
所管局区室課	教育委員会事務局学校施設課				
FM大分類	学校教育施設	FM中分類	中学校・高等学校		
財産中分類	公共用財産	地区	西大寺(本庁管轄区域)		
財産小分類	学校	財産細分類	中学校		
中学校区	山南中学校	小学校区	-		
複合化状況	無	防災上必要な施設	避難施設(所)		
管理運営	直営	延床面積	7,724.75 m <sup>2</sup>		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m <sup>2</sup>		
土地所有状況	-	敷地面積	28,915.00 m <sup>2</sup>		



施設概要	校舎、体育館、プール等							
設置目的	小学校における教育の基礎の上に義務教育として行われる普通教育を施すこと。							
設置根拠	教育基本法、学校教育法							
用途地域	指定なし	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %			
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	16 棟	駐車台数	0 台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし
	災害用備蓄の有無	×		屋上緑化・壁面緑化	×		津波時の浸水深	1.0~2.0m未満
	冷暖房設備	×		設備(電気)	×		地震・危険度	建物全壊率が10~20%の地域
	通信設備	×		設備(雨水・中水)	×		地震・揺れやすさ	震度6強の地域
	調理設備	○		その他省エネ	×		地震・液状化危険度	きわめて高い
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙		駐車台数	-
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		開設年月日	1947/04/01
							供用廃止日	-

## 供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人	238	226	223	★
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》  
 ★グラフ対象指標区分  
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。  
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

# 施設カルテ

基準日 2016/04/01

## 施設基本情報

施設番号 809 施設名 山南 中学校

## 財務情報

### ●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		4,723	5,701	10,064	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	222	267	201	
	光熱水費	電気	2,925	2,958	2,920
		ガス	0	0	0
	水道	1,355	1,382	1,378	
修繕費	-	880	2,581		
外	役務費	221	213	209	
外	委託料	-	-	2,774	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

### ●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	21	21	22
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

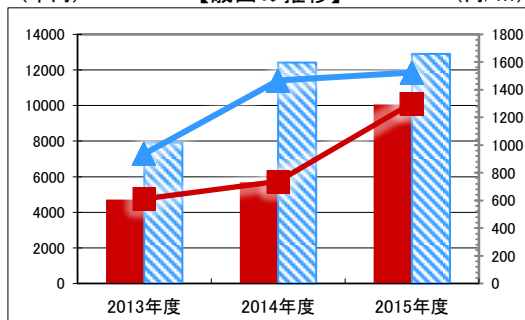
### ●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	16
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	16

### ●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

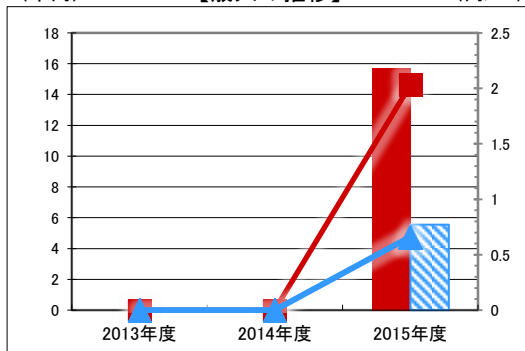
施設分類	中学校・高等学校	総施設数	36
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	4,723 第32位	611	第35位
2014年度	5,701 第35位	738	第36位
2015年度	10,064 第25位	1,303	第29位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

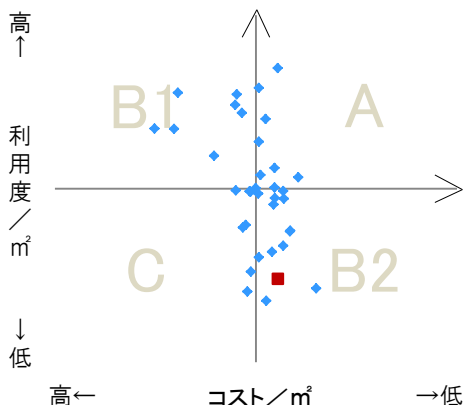
## 特記事項

施設メモ

## 費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。  
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値



# 施設カルテ

施設番号	816	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/17
<b>施設基本情報</b>					
施設名	上道 中学校				
所在地(住所)	東区南古都0714-000-00				
所管局区室課	教育委員会事務局学校施設課				
FM大分類	学校教育施設	FM中分類	中学校・高等学校		
財産中分類	公共用財産	地区	上道		
財産小分類	学校	財産細分類	中学校		
中学校区	上道中学校	小学校区	-		
複合化状況	無	防災上必要な施設	避難施設(所)		
管理運営	直営	延床面積	6,866.25 m <sup>2</sup>		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m <sup>2</sup>		
土地所有状況	-	敷地面積	25,757.00 m <sup>2</sup>		

施設概要	校舎、体育館、プール等				
------	-------------	--	--	--	--

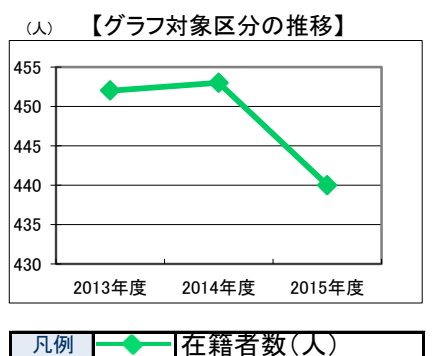
設置目的	。小学校における教育の基礎の上に義務教育として行われる普通教育を施すこと。				
------	---------------------------------------	--	--	--	--

設置根拠	教育基本法、学校教育法				
------	-------------	--	--	--	--

用途地域	指定なし	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %		
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	27 棟	駐車台数	0 台		
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	自然エネルギー・太陽光	○	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	1.0~2.0m未満
	災害用備蓄の有無	×	屋上緑化・壁面緑化	×	ハザードマップ指定	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×	設備(電気)	×	ハザードマップ指定	地震・危険度	建物全壊率が3%未満の地域
	通信設備	×	設備(雨水・中水)	×	ハザードマップ指定	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	×	その他省エネ	×	ハザードマップ指定	地震・液状化危険度	高い
	入浴設備	×	分煙対策	全面禁煙	ハザードマップ指定	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×	アスベストの使用	無	ハザードマップ指定	開設年月日	1947/04/01
					ハザードマップ指定	供用廃止日	-
					ハザードマップ指定		
					ハザードマップ指定		

## 供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人	452	453	440	★
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》  
 ★グラフ対象指標区分  
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。  
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

# 施設カルテ

基準日 2016/04/01

## 施設基本情報

施設番号 816 施設名 上道 中学校

## 財務情報

### ●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		4,142	5,826	7,557	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	298	355	251	
	光熱水費	電気	2,673	2,814	2,644
		ガス	0	0	0
	水道	802	886	820	
修繕費	-	997	687		
外	役務費	370	369	362	
外	委託料	-	405	2,792	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

### ●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	33	33	33
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

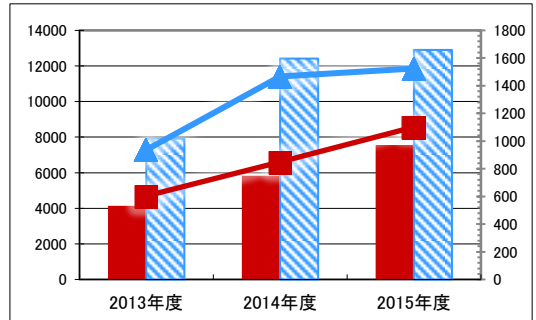
### ●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	3
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	3

### ●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

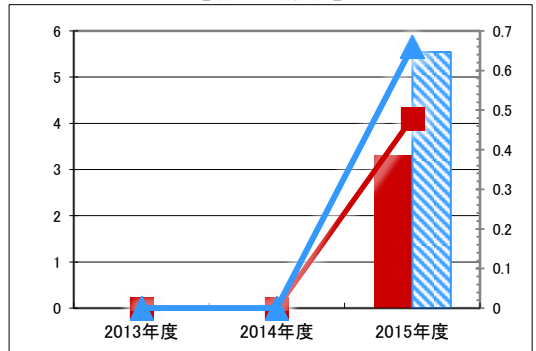
施設分類	中学校・高等学校	総施設数	36
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	4,142 第34位	603	第36位
2014年度	5,826 第34位	849	第33位
2015年度	7,557 第34位	1,101	第35位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

## 特記事項

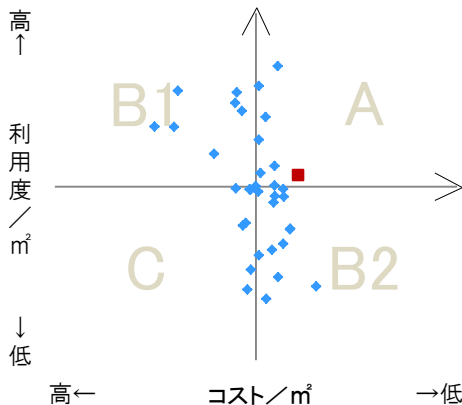
←建物全壊率が3%未満の地域

施設メモ

## 費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。  
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値



# 施設カルテ

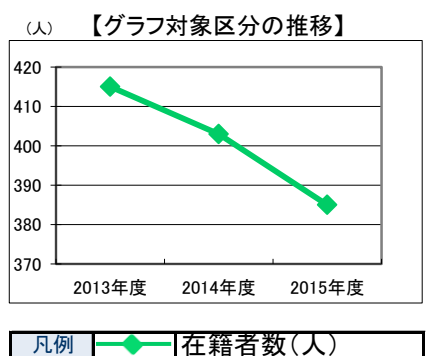
施設番号	825	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/17
<b>施設基本情報</b>					
施設名	瀬戸 中学校				
所在地(住所)	東区瀬戸町光明谷0212-001-00				
所管局区室課	教育委員会事務局学校施設課				
FM大分類	学校教育施設	FM中分類	中学校・高等学校		
財産中分類	公共用財産	地区	瀬戸		
財産小分類	学校	財産細分類	中学校		
中学校区	瀬戸中学校	小学校区	-		
複合化状況	無	防災上必要な施設	避難施設(所)		
管理運営	直営	延床面積	6,766.44 m <sup>2</sup>		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m <sup>2</sup>		
土地所有状況	-	敷地面積	26,726.00 m <sup>2</sup>		



施設概要	校舎、体育館等						
設置目的	小学校における教育の基礎の上に義務教育として行われる普通教育を施すこと						
設置根拠	教育基本法、学校教育法						
用途地域	第一種中高層住居専用地域	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %		
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	11 棟	駐車台数	0 台		
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	自然エネルギー・太陽光	○	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	0.5~1.0m未満
	災害用備蓄の有無	×	屋上緑化・壁面緑化	×	ハザードマップ指定	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×	設備(電気)	×	ハザードマップ指定	地震・危険度	建物全壊率が3~5%の地域
	通信設備	×	設備(雨水・中水)	×	ハザードマップ指定	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	×	その他省エネ	×	ハザードマップ指定	地震・液状化危険度	きわめて高い
	入浴設備	×	分煙対策	全面禁煙	ハザードマップ指定	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×	アスベストの使用	無	ハザードマップ指定		
					出入口	○	
					廊下等	×	
					階段	×	
				昇降機	○		
				便所	×		
				駐車場	-		
				開設年月日	1947/04/01	供用廃止日	-

## 供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人	415	403	385	★
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》  
 ★グラフ対象指標区分  
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。  
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考



# 施設カルテ

基準日 2016/04/01

## 施設基本情報

施設番号 825 施設名 瀬戸 中学校

## 財務情報

### ●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		6,192	9,540	9,029	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	284	300	217	
	光熱水費	電気	3,781	4,437	3,616
		ガス	0	0	0
	水道	1,595	1,880	1,324	
	修繕費	-	1,773	2,639	
外	役員費	532	517	475	
外	委託料	-	633	758	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

### ●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	29	29	29
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

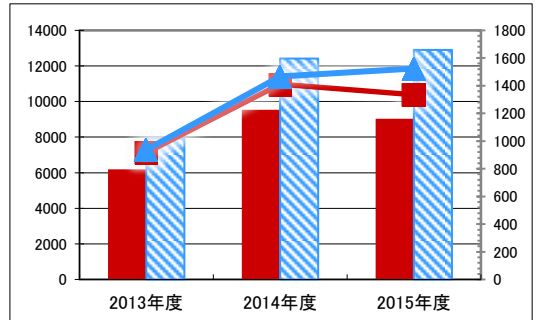
### ●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	4
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	4

### ●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

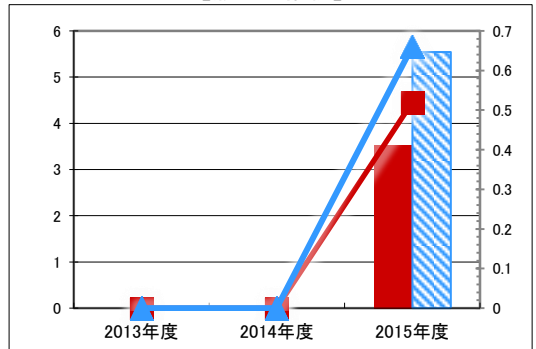
施設分類	中学校・高等学校	総施設数	36
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	6,192 第25位	915	第17位
2014年度	9,540 第26位	1,410	第21位
2015年度	9,029 第30位	1,334	第27位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

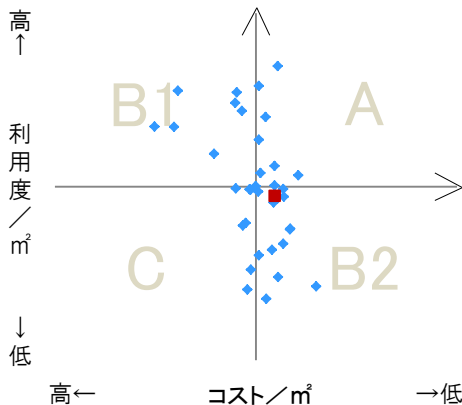
## 特記事項

施設メモ

## 費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。  
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

